

令和3年度第4回山形県立中央病院治験審査委員会 概要

開催日時	令和3年11月17日(水)
開催場所	山形県立中央病院 3階 会議室2
審査委員名	丹 哲人、柳川 郁夫、渡辺 宏美、阿部 和男、佐藤 俊彦 大江 敏宏、佐藤 宏昭、矢萩 勝、鈴木 薫
議題及び審議結果を含む議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題① 「アステラス製薬株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性前立腺癌（mHSPC）患者を対象としたプラゼボ+アンドロゲン除去療法（ADT）に対するエンザルタミド+ADTの有効性及び安全性を検討する国際共同第Ⅲ相ランダム化二重盲検プラセボ対照試験」</p> <ul style="list-style-type: none">・安全性情報等に関する報告、治験に関する変更申請について説明を行い、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題② 「ファイザー株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした Talazoparib(PF-06944076)の第Ⅲ相試験」</p> <ul style="list-style-type: none">・安全性情報等に関する報告、治験に関する変更申請について説明を行い、引き続き治験を実施することの妥当性について審査した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題③ 「小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の胃がんに対する術後補助化学療法における多施設共同二重盲検無作為化第Ⅲ相試験」</p> <ul style="list-style-type: none">・安全性情報等に関する報告、治験に関する変更申請について説明を行い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題④ 「アストラゼネカ株式会社の依頼による胃及び胃食道接合部がんを対象としたデュルバルマブの第Ⅲ相試験」</p> <ul style="list-style-type: none">・安全性情報等に関する報告について説明を行い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果：承認</p>

議題⑤ 「富士フィルム富山化学株式会社の依頼による発症早期 COVID-19 患者を対象としたファビピラビルの臨床第Ⅲ相試験」
・安全性情報等に関する報告、治験に関する変更申請について説明を行い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑥ 「非小細胞肺癌手術適応症例に対する周術期 ONO-1101 投与の多施設共同ランダム化比較試験」

・安全性情報等に関する報告、治験に関する変更申請について説明を行い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

○迅速審査

議題① 「アストラゼネカ株式会社の依頼による胃及び胃食道接合部がんを対象としたデュルバルマブの第Ⅲ相試験」

・治験実施計画書別紙の変更 (令和3年9月27日：承認)

議題② 「富士フィルム富山化学株式会社の依頼による発症早期 COVID-19 患者を対象としたファビピラビルの臨床第Ⅲ相試験」

・治験実施計画書別紙1の変更 (令和3年10月5日：承認)

・治験分担医師/協力者リストの変更 (令和3年10月11日：承認)

議題③ 「アステラス製薬株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性前立腺癌 (mHSPC) 患者を対象としたプラゼボ+アンドロゲン除去療法 (ADT) に対するエンザルタミド+ADT の有効性及び安全性を検討する国際共同第Ⅲ相ランダム化二重盲検プラゼボ対照試験」

・治験実施計画書別紙2の変更 (令和3年10月11日：承認)

○開発中止

議題① 「小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 第Ⅱ/Ⅲ相試験 切除不能な進行又は再発胃がんに対する多施設共同無作為化試験」

(令和3年10月12日：承認)

※ 一般名が付されている場合にはその名称を含む